

令和6(2024)年度

ヒューマンライフ支援機構 生活科学研究所主催

生活科学
研究所HP



第22回 生活創造コンクール (SSC2024プロジェクト)

生活科学研究所では、全国の高校生を対象に、家庭・福祉・環境・文化など生活に関わるさまざまな研究を広く募集する「生活創造コンクール」を開催しています。

令和6(2024)年度は、2024年10月26日(土)に緑苑祭内で表彰式を開催いたしました。

本コンクールは、節目である第20回以降、「生活をテーマとする研究・作品コンクール」から「生活創造コンクール」へと名称を変更しました。今年度は24校37作品の応募があり、厳正な審査の結果、22作品が選出されました。

また、昨年に引き続き、一般社団法人 先端加速器科学技術推進協議会(AAA)協賛の基、「基礎科学に基づく研究」という募集テーマと「AAA賞」を増設しています。

応募作品の内容は多岐にわたり、今年度は地元の特徴を活かした研究が多く見受けられました。高校生の多角的で興味深い発想による研究はどれも素晴らしい作品でした。

表彰式には、首都圏の4校に加え、愛媛県の愛媛大学附属高等学校、愛知県の岡崎北高等学校や、岐阜県の恵那高等学校など遠方からもお越しいただきました。今年度は学校ごとに研究へ取り組んだ感想を述べていただき、それぞれに熱い思いが感じられました。賞状授与の後、審査員の先生方に祝辞・講評をいただき、終始和やかな雰囲気で開催できました。

コンクール広報活動では、造形表現学科4年の土田彩子さんにポスターをデザインしていただき、全国の高校に配布しました。また、研究を形として残し、さらなる継続や発展に繋ぐ為の取組みとして、令和3(2021)年度から、受賞作品の要旨を掲載した冊子「高校生の萌芽的研究」を発行しています。冊子は参加校や過去に応募があった学校、SSH指定校へ配布をしています。

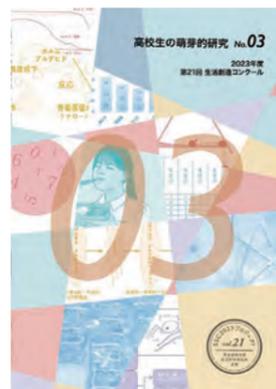
ホームページ上でも公開していますので是非ご覧ください。



第22回生活創造コンクール表彰式(2024.10.26)



コンクールポスター
造形表現学科4年土田彩子



冊子「高校生の萌芽的研究」

第22回「生活創造コンクール」の受賞研究作品と受賞者

賞	タイトル	所属	氏名/グループ名
優秀賞	盲導犬と私たちがより共生しやすい社会とは	東京大学教育学部附属中等教育学校	鳥貫 温輝
優秀賞	いにしへの肥料薬文化を世界に	青森県立名久井農業高等学校	FLORA HUNTERS AQUA
優秀賞	アイススラッシャーを乗り切ろう!	山形県立谷地高等学校	渡邊 瑠愛、奥山 陽菜
佳作	焼き菓子の卵を植物性食品で代替する方法	お茶の水女子大学附属高等学校	高田 怜実
佳作	ポリ塩化ビニル製品を用いた消しゴムの製作	愛媛大学附属高等学校	河野 春風
佳作	愛媛県の石(エクロジャイト)をサウナストーンに!	愛媛県立宇和島東高等学校	サウナ班
佳作	イチジクの栄養を失わずに保存する方法とは	愛知県立岡崎北高等学校	理数科一期生化学06
佳作	高齢患者との信頼関係構築に必要な対話の研究	宮崎県立高鍋高等学校	脇 彩寧
佳作	いもでがんす物語	広島修道大学ひろしま協創高等学校	園芸部
努力賞	生活活動がQOLに及ぼす影響	筑波大学附属高等学校	萩原 未羽
努力賞	米粉と大豆ミートの可能性	玉川学園高等部	米粉&大豆ミートマスターズ
努力賞	目的に合った調味料の組み合わせ方	渋谷教育学園幕張高等学校	西川 よつば
努力賞	食材を無駄なく美味しく食べるには	神奈川県立光陵高等学校	数本 結衣子
努力賞	理想のシュー生地を焼きたい!	岐阜県立武義高等学校	科学部料理班
努力賞	睡眠前の呼吸法による睡眠の質の向上	市立札幌開成中等教育学校	白石 和歌子
努力賞	界面活性剤を用いて紙のしわを取る方法	新潟県立新発田高等学校	カチオンズ
努力賞	身のまわりの生活廃材を利用した活性炭づくり	愛知県立岡崎工科高等学校	科学技術部
努力賞	舞踊における人種差別への理解	宇都宮海星学園星の杜高等学校	藤田 理紗子
努力賞	日本の伝統的な眉墨「マコモ」の耐汗性	文京学院大学女子高等学校	まこもーず
所長賞	大三島におけるイノシシ被害軽減のための分布調査	愛媛県立今治北高等学校大三島分校	武隈 楓子
AAA賞	どうして色が変わるージュ? ~唇上で色が変化する口紅の構造の解明~	京都府立洛北高等学校	ルーージュ班
AAA賞	シャーペンの落下で芯が折れにくい構造条件	岐阜県立恵那高等学校	理数科課題研究物理班

渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞贈賞式

第13回渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞贈賞式が9月26日に執り行われました。渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞は、日本近代の黎明期である明治時代の教育家として評価されている校祖渡邊辰五郎の偉大なる業績を讃え、後世に伝えるため、創立130周年を記念して創設しました。「渡邊辰五郎賞」は、東京家政大学の建学の精神である「自主自律」に相応しく、社会での長年の活躍が評価され、大いなる貢献をした卒業生を称えるものであり、「渡邊辰五郎奨励賞」は社会での活躍が著しく、今後の活躍が期待され、本学の栄誉を担う卒業生を称えるものです。

渡邊辰五郎賞には短期大学部栄養科卒業の黛勝江氏が、渡邊辰五郎奨励賞には家政学部服飾美術学科被服専攻卒業の宮部節子氏が受賞しました。

贈賞式では、菅谷理事長、井上學長より、表彰状と副賞、記念メダルが授与され、受賞者による講演も行われました。



渡邊辰五郎奨励賞 渡邊辰五郎賞
宮部節子氏 黛勝江氏

在学生特待生奨学金授与式

令和6(2024)年度東京家政大学・東京家政大学短期大学部在学生特待生奨学金授与式が6月26日に板橋・狭山両キャンパスにて執り行われました。各学科・科より選出された今年度の特待生は75名です。在学生特待生奨学金は学園創立130周年を記念し創設された奨学金制度です。各学科・科より学業・人物に優れた学生が選出され、年間授業料の半額が給付されます。選出された特待生には、学園を牽引する存在としてこれからの活躍が期待されます。



板橋キャンパス



狭山キャンパス

東京家政大学名誉教授称号授与式

令和6(2024)年度東京家政大学名誉教授称号授与式が6月26日に学園関係者出席のもと執り行われました。在職中の教育上の功績により、今年度は令和6(2024)年3月31日に定年退職された元人文学部教育福祉学科 大橋憲広教授、元子ども支援学部子ども支援学科 宮島祐教授(現副学長)の2名に名誉教授称号が授与されました。菅谷理事長、井上學長からお祝いの言葉が贈られ、名誉教授からはそれぞれに本学での思い出などが語られました。



大橋憲広名誉教授 宮島祐名誉教授